

I-O DATA

# 取扱説明書

地上デジタルチューナー  
SO-TLSD

M-MANU200726-01

## 必ずお守りください

お使いになる方への危険、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

### ● それぞれの表示について

#### ⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

#### ⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

#### ⚠ 警告

異常が発生したら、すぐに使用をやめる

そのまま使うと、火災・感電の原因となります。

#### ⚠ 警告

煙が出たり、異常に熱がつたり、変な臭いや音がしたら、電源プラグを抜く

異常が収まるのを確認してから、修理センターに修理をご依頼ください。

お客様による分解・修理などは、大変危険ですのでお止めください。

#### ⚠ 警告

安否した場所におく

傾いた場所などの不安定な場所に置くと、倒れたり落ちたりして火災の原因となります。

#### ⚠ 警告

修理・分解・改造しない

火災・感電の原因となります。

●点検・修理は修理センターにご依頼ください。

#### ⚠ 警告

雷がなったら、本製品やケーブルに触らない

火災・感電の原因となります。

感電の原因となります。

#### ⚠ 警告

ACアダプターについて

#### ⚠ 警告

必ず添付のACアダプターを使う

他のACアダプターを使うと、火災や感電の原因となる場合があります。

●添付のACアダプターは本製品専用です。

他の機器にしないで使わないでください。

#### ⚠ 警告

物を載せたり、かぶせたりしない

熱がこもり、火災の原因となる場合があります。

#### ⚠ 警告

保温・保溼性の高いもの近くで使わない

(ひょうたん、スボンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)

火災・感電の原因となる場合があります。

#### ⚠ 警告

ケーブル部・アダプター部を壊さない

痛んだままでいると、感電・ショート・火災の原因となります。

以下のような事をしないでください。

・傷つける 加工する 熱器具に近づける

・無理に曲げる 無理にねじる 引っ張る

・重いものを載せる 束ねる

#### ⚠ 警告

電源プラグのこりは定期的に掃除する

湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

#### ⚠ 警告

抜くときは、ACアダプターを持って抜く

ケーブル部分を引っ張ると、破損します。それにより、感電・ショート・火災の原因となります。

### ⚠ 注意

#### ● 紙記号の意味

#### ○ 禁止

#### × 禁止

#### ! 警告

#### ● 禁止

#### ● 警告

# 困ったときには

## 操作の反応が遅い

故障ではありません。  
地上デジタル放送では、処理の関係上、チャンネルの切り替えや電源を入れるのに時間が掛かります。

## 見られるはずの放送局が登録されない

・アンテナを確認してください。  
・ケーブルテレビの場合、見られるチャンネル、見られないチャンネルがあります。詳しくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

## 番組を見られない／テレビの映りが悪い

・アンテナを確認してください。  
・ACアダプターを一度抜き、本製品と電源コンセントにしっかりと奥までつなぎ直してください。  
・テレビと本製品の電源が入っているか確認してください。  
・テレビのリモコンの【入力切換】や【ビデオ】ボタンを何度も押してみてください。  
⇒それでも改善されない場合、修理センターにお送りください。

## リモコンの電源ボタンを押しても電源が入らない

・ACアダプターを一度抜き、本製品と電源コンセントにしっかりと奥までつなぎ直してください。  
・本製品のリモコンで操作しているか確認してください。  
・リモコンをテレビではなく本製品に向けてお試しください。  
・リモコンの電池を交換してみてください。  
⇒それでも改善されない場合、修理センターにお送りください。

## 操作できない

・ACアダプターを一度抜き、本製品と電源コンセントにしっかりと奥までつなぎ直してください。  
・リモコンをテレビではなく本製品に向けてお試しください。  
・内部のソフトウェアを更新中ではないですか？  
・テレビ画面に「ダウンロード実行中」と表示されていませんか？  
⇒それでも改善されない場合、修理センターにお送りください。

## チャンネルを切り換えられない

・電源状態を一度【待機】にし、また【入】にしてみてください。  
・ACアダプターを抜き差してください。  
⇒それでも改善されない場合、修理センターにお送りください。

## 画面に黒い部分が表示される

・リモコンの【ズーム】ボタンを押し、画面サイズを変更してみてください。  
・リモコンの【メニュー】ボタンを押し、「機器設定」→「テレビ設定」→「画面サイズ」でご利用のテレビサイズ（ノーマル／ワイド）に合った設定を行ってください。  
※シネマサイズなど番組によっては、完全に画面いっぱいに表示されないことがあります。

## エラーメッセージが表示された

右の【テレビの画面にエラーが出た場合は】をご覧ください。

## 「ダウンロード実行中」と表示された 操作していないのにランプが赤から緑になった

ソフトウェアの更新が行われています。  
更新が完了するまで、約10分掛かります。そのまま電源を切らずにお待ちください。

## アンテナ環境を確認する

### ① アンテナの種類を確認します。

#### ■ 共聴アンテナの場合（マンション、アパートなど）

そのまま地上デジタル放送が受信可能かどうか、保守・管理業者にお問い合わせください。

#### ■ 屋根や室内にアンテナを設置している場合

##### （戸建住宅など）

・UHFが受信できるアンテナか確認してください。  
・アナログ放送を受信していたアンテナの場合、地上デジタル放送用アンテナの調整が必要になる場合があります。  
(詳しくは、お近くの電器屋にご相談ください。)

#### ■ 地上デジタルではなく、ケーブルテレビの場合

ケーブルテレビの方式をご確認ください。  
CATVバススルー方式の場合、そのままお使いいただけます。  
トランスモジュレーション方式の場合、ケーブルテレビ専用のSTB(セットトップボックス)が必要になります。

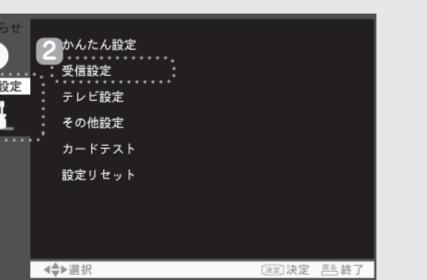
### ③ 上記を行っても改善されない場合、アンテナの向きを確認・調整します。

## アンテナを調整する

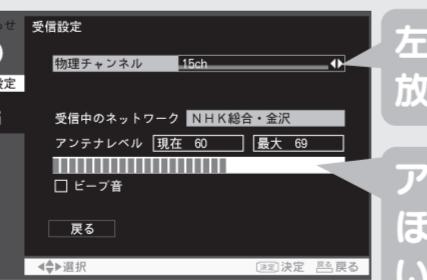
### ① [メニュー]ボタンを押します。



### ② [機器設定]→[受信設定]の順に選びます。



### ③ 受信設定画面が表示されます。



左右ボタンで調整する  
放送局を切り替えます。  
アンテナレベルが高い  
ほどよく受信できています。  
55以上になるように設  
定することをおすすめ  
します。

### ② アンテナの状況を確認します。

#### ① アンテナケーブルの取り付けの確認

アンテナケーブルを一度取り外し、しっかりと取り付けなおしてください。

#### ② アンテナケーブルの確認

すでに地上デジタル放送を受信しているテレビなどがある場合、その機器に使われているアンテナケーブルで本製品をつないでみてください。

#### ③ アンテナの確認

分配されているなど、他にアンテナ端子がある場合、そちらに本製品をつないでみてください。

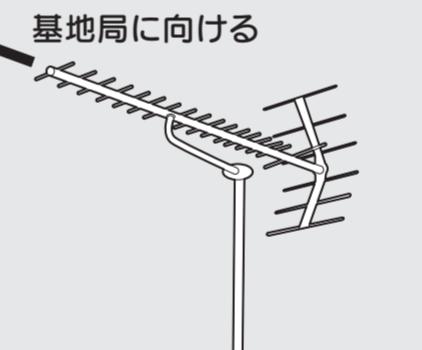
#### ④ UHFとBS/CSが混合されている場合

アンテナ端子に分波器（別途用意）をつなぎ、UHF出力を本製品につないでください。

#### ⑤ 電波が強すぎる可能性があります。

ブースター（増幅器）を使っている場合、出力レベルを下げてみてください。  
ケーブルテレビの場合、ご加入のケーブルテレビ会社へご相談ください。

### ④ アンテナの向きを調整します。



#### アンテナ工事には、技術と経験が必要なので、販売店に相談する

- 送電線から離れた場所に設置してください。  
アンテナが倒れて送電線に触れた場合、感電の原因となる場合があります。
- 特に受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので、しっかりと取り付けてください。

#### アンテナの調整方法については、アンテナの取扱説明書をご覧ください

#### 画面を見ながら調整できない場合

[ビープ音]にチェックを付けると、音でアンテナレベルを判断できるようになります。  
アンテナレベルが高いほど、高い音が鳴ります。

#### 基地局の方角が分からない場合

お近くの電器屋にご相談ください。

## テレビの画面にエラーが出た場合は

### 信号レベルが低下しています

・しばらくお待ちください。  
受信レベルが一時的に低下している場合は、これで解決します。  
・常時表示される場合は、受信レベルが低いことが考えられます。  
アンテナ線のつなぎ方や受信状態をご確認後、アンテナ設置業者等にご相談ください。

### 信号を受信できません

・デジタル放送に適合したアンテナであることをご確認ください。  
・雨、雷、雪などの気象条件がないかご確認ください。  
・アンテナ線のつなぎ方や受信状態をご確認後、アンテナ設置業者等にご相談ください。

### 現在放送されていません

・新聞のテレビ欄などで放送時間をご確認ください。  
・雨、雷、雪などの気象条件がないかご確認ください。

### このチャンネルはありません

表示できるチャンネルを選局してください。

### B-CASカードを正しくセットしてください

B-CASカードを抜き、向きや表裏を確認して、奥までしっかりと差し込んでください。

### B-CASカードに不具合があります

### ご利用できないB-CASカードです

### B-CASカードではありません

添付のB-CASカードをセットしてください。  
それでも解決しない場合は、裏面の【お問い合わせ】をご覧になり、『B-CASカードについて』の問い合わせ先にご相談ください。

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。  
したがって、本書及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人の命に関わる設備や機器、及び海中綫器、宇宙衛星などの高精度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込まれての使用は想定されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどを本製品で使われる場合により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災対策、社会的規制設計、誤動作防止設計など、安全設計に力を入れています。
- 3) 本製品は日本国内様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりません。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及外債規制取扱い」の規定により輸出規制品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出規制などの適用を受ける場合があります。
- 5) テレビやケーブルの接続は専門知識により保護されています。これらの接続は個人で楽しむ以外に利用しないでください。
- 6) 本製品を運用した結果の他の影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

● I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。

● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

## デジタルライフの夢を拓げる 株式会社 アイ・オー・データ機器

本社 〒202-8513 石川県金沢市横町2丁目14番地  
ホーリー ホームページ http://www.iodata.jp/support/  
Copyright © 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2009.08.24発行

この取扱説明書はアメリカの  
大豆栽培認定の環境に優しい  
紙で印刷されています。

地球環境を守るために、再生紙を使用しています。

## 保証規定

### 1 保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用条件で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、判断により部品等の交換を行います。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

### 2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品は保証の対象とはなりません。

### 3 保証適用外

保証を適用いたしません。他の場合は有効です。  
1) 買入日から保証期間が経過した場合。  
2) 修理依頼の際、ハードウェア保証書のご提出がいただけない場合。  
3) ハードウェア保証書・ハードウェア保証書の記載内容に誤りがある場合。  
4) 売却、譲り受け、落札、ガバウム、返却、その他の天変地変、公害等による障害による故障もしくは損傷。  
5) お買上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃などおそれいが不適なため生じた故障もしくは損傷。  
6) 接続部品の取扱いによる故障もしくは損傷、または接続している他の機器。  
7) 接続部品の記載の使用方法または注記に反するおそれいが起因する故障もしくは損傷。  
8) 本社以外での改造、調整、部品の換装などをされた場合。  
9) その他の弊社の判断に基づく料金を認められる場合。  
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外での使用。